

予 防 状 況

(1) 防火対象物の現況 —— 第1表

防火対象物（延べ面積150㎡以上）の総数は、1,936件であり、全体の用途別件数は①工場・作業場、②その他事業場、③倉庫の順となっています。

(2) 中高層建築物の状況 —— 第2表

中高層建築物の総数は72件であり、そのうち4階建ての建築物が58件と全体の80.6%を占めています。

最大は、地上10階建て、地上高さ40.68mとなっています。

(3) 建築同意事務処理状況 —— 第3表

建築同意処理件数は28件であり、政令対象物に対するものが18件、住宅等に対するものが10件となっています。

(4) 防火管理者選任状況 —— 第7表

防火管理者選任率は、86.0%となっています。

(5) 危険物施設の現況 —— 第8表

危険物施設の総数は255件であり、全体では①給油取扱所（営業用）、②移動タンク貯蔵所③屋内貯蔵所、④屋外タンク貯蔵所の順となっています。

(6) 立入検査状況 —— 第12表

立入検査の総数は305件であり、うち政令対象物に対するものが258件、危険物施設に対するものが46件となっています。

(7) 移譲事務関係の状況 —— 第13表・第14表・第15表・第16表

液化石油ガス関係施設22件、高圧ガス関係施設15件、火薬類関係施設0件で、総数は37件となっています。

事務処理は、液化石油ガス関係28件、高圧ガス関係17件及び火薬類関係23件の合計68件となっています。

(8) 幼少年婦人防火クラブ設置状況 —— 第17表

昭和61年に火災予防思想の普及と高揚を図る目的で、日高広域幼少年婦人防火委員会が設立され、自主防災組織の結成、育成を推進しています。

幼年消防クラブ（4団体223人）及び婦人防火クラブ（16団体652人）は、合計20団体875人のクラブ員数となっています。